

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

平成 年 月 日

協議会名:	小牧市地域公共交通会議
評価対象事業名:	地域公共交通調査事業(計画策定事業)
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	<p>小牧市では、平成18年10月の新交通システム桃花台線の廃止やこれに伴う代替バスの運行などを踏まえ、平成23年3月に小牧市総合交通計画を策定し、この計画に基づき、これまで地域間幹線系統である名鉄バス間内・岩倉線への補助や、小牧市のコミュニティバスであるこまき巡回バスの再編等を実施してきましたが、小牧市総合交通計画の策定後、都市計画マスタープラン中間見直しや立地適正化計画の策定を進めており、また観光振興の重要性が増していることや公共交通に対して福祉的かつ個別の要望が多く寄せられているなど、社会的動向が変化してきました。さらには、こまき巡回バスについては3年ごとに見直しを検討することとしていますが、利用状況や環境の変化等によるサービス水準の変更についての方針や指標が明確には定められていないことが問題点となっています。</p> <p>このような背景を踏まえ、小牧市総合交通計画の内容をベースとしながら、まちづくり、観光振興、福祉施策と連携し、持続可能な公共交通ネットワークを形成する「小牧市地域公共交通網形成計画」の策定に向けた調査を実施する必要があります。</p>